

地方創生で活気のある町に 議会だより

かつうら

No.93

2022.8.30

2. マラソン議会

4. 《特集!》OVER TALK かつうらアップデート

『勝浦らしい教育 —少子高齢化時代を乗り越える—』

10. 一般質問

20. ぶっちゃけどうなの!? 議会広報 / 議長コラム 勝浦想生

21. 町民の声

22. 一地域のホシ ガンバる人— かつうらガンバロウズ 拡大版

『松田堯人 勝浦中学野球部を34年ぶり総体優勝へ』 『勝浦中学校 野球部』

裏表紙 《特別付録》勝浦中学校野球部 優勝記念ビジュアル

マラソン

5月・6月・7月

議会



5月議会

修学旅行等助成事業

生比奈、横瀬、両小学校の修学旅行について、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、大型バス1台を追加し、2台で実施する。

37万円

スポーツ振興補助事業

勝浦中学校軟式野球部が四国大会に出場するための必要経費に対し、勝浦町教育・学術・文化及び体育・スポーツ振興補助金交付要綱に基づいた助成を行う。

45万円

石木教育委員会事務局長

要綱上、年度中1度しか助成を受けられない。

6月議会

横瀬集会所改修事業

1056万円

7月議会

住民税非課税世帯への臨時特別給付事業

1271万円

——約100世帯（1000万円）への給付するための経費が250万円ほどかかるのは妥当か。

後藤住民課長

町の負担がなく、国からの方針で迅速な給付が求められているため。

新型コロナウイルス学校施設感染予防事業

150万円



電気代のかからないレバー式蛇口

補正予算 主な内容	(万円)
簡易水道事業料金減免事業	3,500
勝浦中学校非構造部材耐震化事業	1,807
農業水産施設整備費補助金	1,500
新型コロナウイルス感染症対策（机・椅子の購入）	1,404
住民税非課税世帯への臨時特別給付事業	1,271
高校生等生活支援事業	1,152
小学校給食費助成金	1,116
小規模事業者経営力強化事業	1,080
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,066
横瀬集会所改修事業	1,056
横瀬小学校バリアフリー化改修事業	930
ふるさと納税事業	657
子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）	553
勝浦町観光促進プロジェクト事業	525
新型コロナ感染防止対策支援補助金	331
原油高騰対策運送事業者等支援金	270
成人式参加者向けPCR検査キットの購入	125

一般会計予算総額 41億 1,997万円

ふるさと納税事業

現在の「さとふる」「楽天」に「ふるさとチョイス」「ふるなび」を追加予定。代行事業者として「道の駅」に委託する。

657万円

——納税者からのクレームに対する対応は。

寺尾企画交流課長

問い合わせは道の駅で受けるが、商品に関しては事業者が責任をもって対応するようお願いしている。

勝浦町観光促進プロジェクト事業

大杉隼平氏の写真撮影や町民参加型のワークショップや写真の展示をすることで、新型コロナにより低迷した観光客の回復を図る。

525万円

——どんな形で事業をすすめるのか。

企画交流課長

伝統文化、風景や人物など、未来に残したい所を町民から募集し、大杉さんに撮影してもらい事業を進める。その他、

額縁製作ワークショップ（3回ほど）、役場・道の駅・レヴィタなどでの写真展示等を行う。

高校生等生活支援事業

コロナ禍において物価高に直面する子育て世帯に対し、経済的負担軽減を目的に、高校生1人当たり10万円を支給する。

1152万円



5000万円を目標に取扱サイト拡充

——レバー式か非接触型か値段比較はしたのか。

教育委員会事務局長

非接触型は電気代がかかるため比較していない。

——学校側からの要望でレバー式となったのか。

教育委員会事務局長

学校からの要望が基本となっている。

簡易水道事業料金減免事業、簡易水道未普及地域料金支援事業

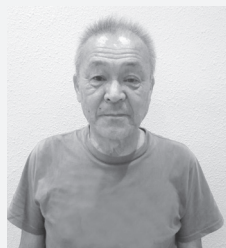
3500万円

——約3分の1の一般財源が必要だ。夏場の水道使用が多くなる事を考えると基本料金だけの補助でよかつたのでは。

大上上下水道課長

基本料金は世帯人数が違って同じであり、公平性に問題が残ると考える。節約、節水への協力を周知していく。

各委員の任命に同意



監査委員
西谷康彦氏（今山）



教育委員
松本重幸氏（山西）

議員提案で可決

勝浦町議会

傍聴人取締規則の一部を改正する規則

傍聴手続きの簡素化、杖の持ち込みや子ども連れでの傍聴を可能にするなど、社会情勢の変化に合わせた「開かれた議会」をめざし全体的に見直した。

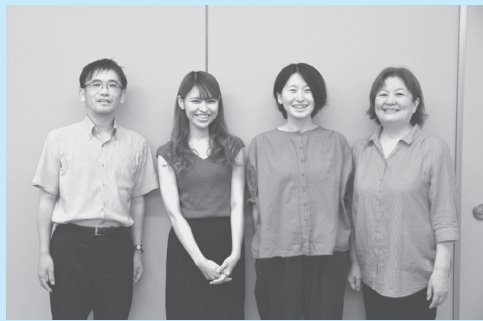


話しすぎるほど
語り尽くそう
私たちの町のこと

《テーマ》
「勝浦らしい教育」
— 少子高齢化時代を乗り越える —

《トークゲスト》
地域×教育に関わる人

今回は地域×教育に関わる多方面の方々に集まっていただき、オーバートークしていただきました。



みぞがみ ゆみ
溝上 由美
NPO 法人 K-Friends



クラブマネージャー
幼児以上を対象とした運動あそび教室・ジュニアアトタルスポーツ教室・キッズサッカー教室、スポーツイベントや食育・地産地消イベント等を企画・運営している。

うえの こういちろう
上野 弘一朗
徳島県 PTA 連合会副会長 / 勝浦町役場



役場に務める傍ら、横瀬小学校、勝浦中学校のPTA会長を経て平成30年から徳島県PTA連合会副会長。長男が勝浦中学校に在籍。

第四回目となる「OVER TALK」のテーマは、「勝浦らしい教育」。

勝浦町は「勝浦町第6次総合計画」の「学校教育の充実」の項目で

- ① 特色ある学校教育の充実
- ② 地域との連携の充実
- ③ 教育環境の向上

を掲げている。

また、文部科学省の「子ども子育てビジョン」にも少子化対策から子育て支援へ、チルドレンファーストをめざすということとで、子育て世帯の地域との関わりは切り離すことができない。そこで地域との関わりを軸に、勝浦らしい教育はどういうことがあるのかを語り合っていたいただいた。

《Q1》勝浦町が提供できる特別な教育環境は。

『自然』『地域で育てる』が勝浦流教育環境のキーワード
—— 一つ目のクエスチョンは

「こんばんは。タイトル「オーバートーク」には、『語り尽くす』という意味があり、勝浦町ならではの教育について、本音で語っていただきたいと思っています。本日はどうぞ、よろしくお願いします。全員 よろしくお願いします。」

「勝浦町が提供できるまたはできないような特別な教育環境は何ですか」です。2040年には全国896の市区町村が「消滅可能性都市」に該当。うち、523市区町村は人口が1万人未満となり、消滅の可能性がさらに高いと言われています。子育て世帯が地方に価値を感じ住み続けるためには、地方ならではの特別な環境整備が必要不可欠となります。そこで、みなさんが考える「勝浦らしい教育環境」について、お答えください。

溝上 13年間スポーツクラブでクラブマネージャーとして勤めているが、13年前に比べると少子化になってきた。競技型スポーツのメ



ンバーが少なくなり、競技ができない。中学校の部活は限られた競技しかなく、指導者も不足している。生活様式が多様化する中で、少子化をメリットと捉えた、一人一人の顔が見える特別なスポーツ

OVER TALK (オーバートーク)とは

OVER TALK (オーバートーク)は、毎回テーマに沿った住民に集まっていただき一つのテーマについて、話しすぎていただく(オーバートークしていただく)、誌面・インターネット動画連動型の新企画です。

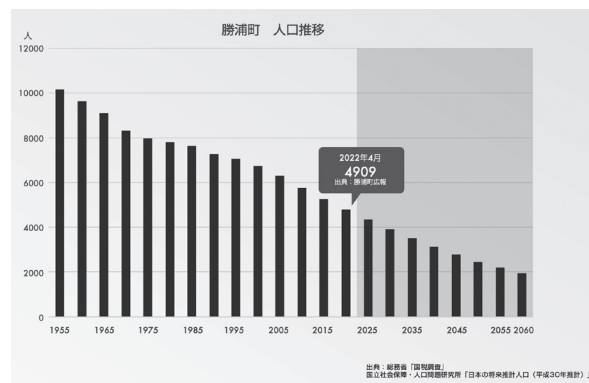
ファシリテーター(司会者)が投げかけたトークテーマに対して、各参加者が回答をフリップに記入します。そのフリップの内容に対して参加者全員で意見を交換しながら、トークを展開していく企画です。



《フローク》
少子高齢化・人口減時代
地方がめざす教育のあり方とは

止まらない少子高齢化・人口減少時代において、「教育」もその影響を受けている。このままでは、とりわけ地方における子どもの学習機会がどんどん奪われかねない。

勝浦町も、例に漏れず少子高齢化の煽りを受けている。1955年、町の人口は1万人を超えていたが、この65年余りで5000人を下回るまでに減少した。1年に80人ほど減っている計算になる。



そんな中、勝浦町は、昨年策定した「勝浦町第6次総合計画」の中で、「次世代を担う人づくり」を目標として掲げている。その目標達成のために、勝浦町の次世代を担う一員である「子ども達」が、この町でどのように学び、そのためにどんな環境を作るべきかを考えなくてはならない。

都会では成しえない、勝浦らしい教育環境づくりのために、私たちは何をすべきだろうか。

にい さとこ
新居 慧香
ふれあいの里さかもと（坂本）スタッフ



坂本生まれ坂本育ち、京都や海外で遊び学び、2015年に帰郷して、「こども」「自然」「クリエイション」などをキーワードに地域でイベントなどをおこなっている。

やまくち りさ
山口 梨沙
リサ音楽教室（生名）経営



リサ音楽教室主宰。勝浦町の子も達に音楽指導を行う。勝浦中学校卒業。短大卒業後、黒崎楽器にて勤務。子どもがこすもす保育園と生比奈小学校に通っている。

〈ファシリテーター〉
あきやま りょうた
秋山 諒太
プラス・ライフスタジオ（坂本）経営



神奈川県出身。2014年、地域おこし協力隊として、勝浦町に移住。坂本地区で、チラシ・ホームページ・映像などを手がける広告制作会社を運営。協力隊時代には、子ども向け体験プログラム等を企画・運営。

環境を大人たちがどういう風に提供できるのかっていうのを考えていく場づくりをしてもらいたい。

山口 私の子ども達が町内の保育所と小学校に通っているが、小学校でも保育所でも地域の方たちが「みかん狩り」や「田植え」、和菓子屋さんとか洋菓子屋さんから作り方を教わったり、これは田舎ならではのことだと思う。そういうことを定期的にしてくれるのがとてもありがたい。また、登校の際にお巡りさんが声掛けしてくれる。帰りは見守り隊のボランティアの方たちがサポートしてくれる環境があり、こういう地域の方との関わりが子ども達にはとても大事なことであり、これからも継続してほしい。



新居 私は山口さんとちょっと似ているが、『子は地域の宝 地域

ともあるので、遊び方を教えてくれるような機会が増えたらいい。子どもも親も学ぶことができれば、もっと楽しく住めるんじゃないかなって思う。

溝上 親子で川まで下りられる場所が限られ、しかも、川には釣り針が落ちていて危険とも聞く。自然の中で川遊びができる場所を作れたらいい。

——上野さんは中学生のお子さんがおられますが、今の中学生は遊ぶ時間はあるんですか。

上野 忙しい。中学に入ったら部活がはじまる。ここ2、3年はコロナ禍で友達と遊びに行く機会も

コミュニティの中でみんなで子育て」と書いた。最近は「他の人に迷惑かけたらあかん」みたいに個人主義化している。昔は誰の子でも地域の人はわが子のように見守ったり、面倒見てあげたり、地域全体が家族みたいだった。親御さんも助かる。子ども達も地域の人との関わりで成長していける。そういう田舎ならではの教育ができるんじゃないかな。

——そうですね。まだ都会に比べ残っていますが、だんだん地域コミュニティが希薄になっているように感じる。上野さんはいかがですか。

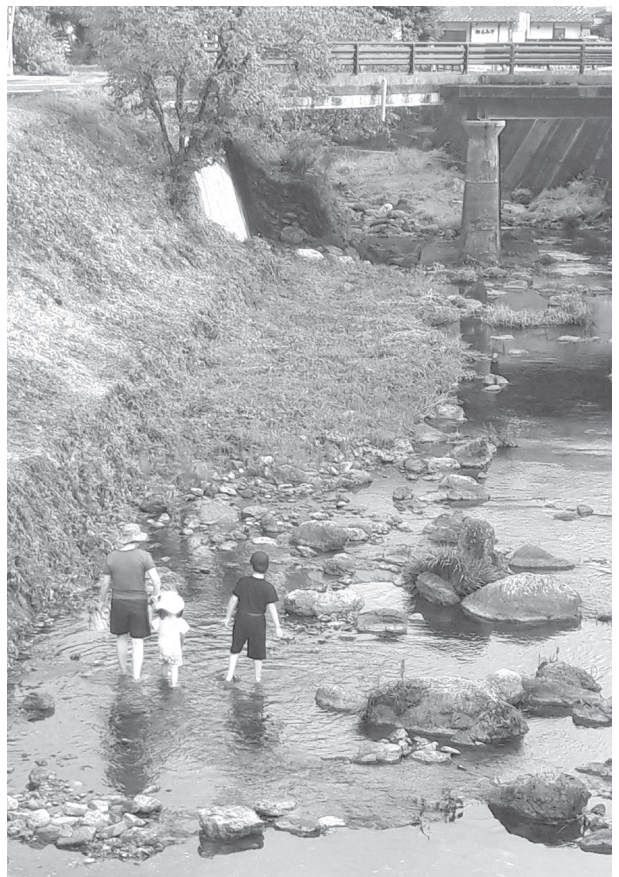
上野 私は『全ての家庭にネット環境を』ということ。GIGAスクール構想で全ての小中学生にタブレットが配られている。これからの地域ではネット環境が必須。PTAでの研修を通じて感じるのが、家庭によってネットに対する知識や取り組みに差がある。勝浦町で全ての子ども達に無線によるネット環境を提供できたらいいのではないかな。

——徳島県のネット環境は全国的にも充実していますね。ちなみ

〈Q2〉勝浦だからできる、子育て家庭と社会との関わり場。

これまでの慣習に囚われない新しい形を見つける

——二つ目のクエスチョンは『子育て家庭と社会との関わり場』です。子どもの健やかな成長のためには、家庭や学校だけでなく、社会との関わりを持つことも大切だと言えます。また、このことは子どもを育てる親にとっても重要です。その上で、勝



川遊びをする子ども達

にネットがつながるメリットは何ですか。

上野 うちの一番下の子どもが中学生で携帯持っている子が結構いる。電話もしているが、顔を見ながらチャットをしたり、簡単に友達と相談ができるのがメリットですね。

——溝上さんは地域スポーツの環境をみんなで考えたいとおっしゃいましたが、勝浦で実現できそうな事はありますか。

溝上 勝浦町には自然はあるが、子育て世帯が遊べる公園がない。そういう課題をクリアするために

浦町だからこそできる、「子育て家庭と社会との関わり場」とはなんでしょうか。お答えください。

新居 沼江にある「はぐくみクラブ」みたいな子育て世代の親子が集まって話ができる、そういう場所がいたるところにあったらなあと思います。

——山口さん、はぐくみクラブを活用しているそうですが。

山口 勝浦町に嫁いで来られたお母さん方って結構いらっしゃると思うんですが、そういったお母さん方たちの交流の場でもあるし、家に居るばかりではなく、はぐくみクラブを利用して繋がりができ

「星谷運動公園」で家族が遊べる公園ができたらいんじゃないかな。

——そうですね。山口さんは、お子さんと、どこに遊びに行くんですか。

山口 やはり運動公園しかない。今ある一部を恐竜公園にして、恐竜の遊具があったら注目されるし、子ども達も親しみが持てるんじゃないかな。恐竜の里は遠いので。

新居 せっかくある広い自然のフィールドがあるのに、遊びきれないというのはもったいない。親も自然の中で遊んだ経験がないこ

ている。

——引き続き山口さん、『子ども達が町に親しみを持つ』ということですが。

山口 勝浦町が恐竜の町である知らない子が実際結構いる。大人やメディアの方や観光客だけで盛



り上がるのではなく、実際住んでいる子ども達にこういう理由で盛り上がりつつあるんだよって、誰かが伝えてくれたらありがたい。

——「恐竜の町」ということは、あまり浸透していないのですか。
全員 恐竜のマスコットづくりやみかんソングのリリース等は、横瀬小学校だけの取り組み。小学校によって温度差がある。

——溝上さんは「スポーツ環境を考える協議会を立ち上げる」ということですが。

溝上 先生の働き方改革で中学校



恐竜の町 福井県勝山市の公園

ものではないから。学校が地域を頼り、それを受け入れる地域も子どものためになる。いろんな体験させるって意味では地域とのつながりって大事。

新居 共働きの人が多くなって、「子育て、教育は学校さんにお願います」みたいな感覚になってるけど、本来は違うんだよね。

溝上 子ども会活動や学校でも6年生が1年生の面倒を見ることはあるが、地域のおばちゃんやおじちゃん達と一緒に上下関係や大人との過ごし方を覚えていく機会も少なくなってきた。地域コミュニティであるPTAや婦人会がなくなるかもしれない。あの役が面倒くさいからとかで少なくなってきたと思います。

——そうですね。お祭りなんかも、だんじりの子どもが減ってきていますね。

新居 子ども的人数が集まらないとできないこと、例えば、お祭りの子どもがする役みたいなのが少なくなってきたのはもったいない。

上野 坂本おんな神楽なども地域

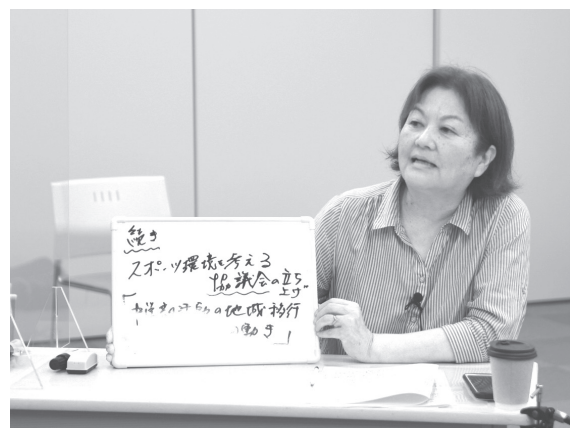
の休日の部活動が2年後には地域に移管される。勝浦町ならではのスポーツ環境整備に向けて、行政や学校、PTAやスポーツ団体など、関係者が中心になって勝浦町の特性、課題を考えられる協議会が立ち上がってほしい。これには行政の強いリーダーシップが必要で、児童数が少ないことを生かした個別対応などができたらいい。それから、特に園児や小学生の保護者の方が、子ども達が中学校に上がった時のことを考えられる意見交換が必要。

——確かに子どもが少ないからこそ、個別最適化がしやすいですよ。

溝上 県や国主導でなく、勝浦町がどうしたいか、地域で考えることが大事。

——上野さんはいかがですか。

上野 『学校行事への地域からの参加 地域ぐるみでの学校サポート』をあげた。学習発表会とかの場には地域の人や見守り隊にも来てもらっている。学校に地域の方が参加できる機会を増やすことによって地域での子育てがより進ん



の単位では難しくなってきた。PTAでも地域単位を広げた方が結果的に子どものためになる。

新居 確かに子どもが少ないからやめるんじゃないかって、ほかの世代を交えるなど、柔軟に形を変えていくっていうのは大事なことかな。

——これまでの慣習にとらわれず柔軟に対応することが大切ですね。

——最後に一人ずつ今日の感想をお願いします。

新居 それぞれの世代に役割が



でいくと思う。

——新居さんも地域との繋がりをあげていますが。

新居 昔は放課後、家に帰ったら、ランドセルを放ってすぐ友達の家遊びに行っていた。晩御飯も友達の家で食べて、親に迎えに来てもらうこともあった。今はそういった家庭同士の関わりがほとんどない。

——子育て世代のつながりが減っているのかも知れませんね。

新居 子育て世代の人達って地域で孤立している印象がある。育児・仕事で忙しいから地域の行事など

あることを自覚してもらって、みんな未来の子ども達を育てていくんだっていう取り組みになっていったら、子育てしやすい町になっていくんだろうなと思います。

山口 少子化がすごい進んでるので、どうしたら子ども達が寄ってきてくれて家族で移り住んでくれるかに重点をおいて、実現に移しているだけだったらありがたいと思います。

溝上 若い方達とこうやっておしゃべりできてとっても良かったです。仕事先で勝浦ってすごくいいよねってよく言われるんです。地域団体のみなさんがすごく頑張ってるよねって。そういう大人たちの頑張る背中を見て子ども達が育つ。もっともっと頑張ってるねっていう声にえられるように大人達が頑張って、子ども達がそれに続いてくれたらいいなと思います。

上野 いろんな意見が聞けて良かったです。あつという間の時間でした。この場に呼んでくれた先輩に感謝です。

全員 ありがとうございます。



《会場》
勝浦町地域活性化センター
REVITA かつらぎ

『観光、交流又は移住についての業務』
『地域のコミュニティ活動の振興業務』
及び『地域資源を活かし、町を活性化するための業務』を行う施設として、
2017年JA東とくしま「よってネ市」
の隣にオープン。



このコーナーは、誌面と動画の連動企画です。インターネット上で動画を見ることができます。

<http://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/feature/index.html>

には出れないし、はぐくみクラブのような集まる場があることによって、交流しやすくなる。それが地域課題の解決につながると思う。

溝上 はぐくみクラブって、おばあちゃんと子どもさんでも参加できるんですよ。祖父母で参加することもいいよって言うのが知れわたっていないのでは。

新居 もっといろんな人たちが来てほしいんじゃないかな。子どもがいるいないに関わらず、子育てに関心のある人や手伝いたいと思ってる人が気軽に寄り合えるような環境が作れたらいいな。

——山口さんがはぐくみクラブを利用し始めたきっかけは、何ですか。

山口 子どもを遊ばす場所を求めている、家ばかりだと決まったオモチャしかないもので、子どもの刺激になると思い、はぐくみクラブに連れて行きました。

——上野さんは「地域ぐるみでの学校サポート」と書いてますが。

上野 地域ぐるみとあえて書いたのは「教育」は学校だけでできる

一般質問

町政の“ここ”が聞きたい！

一般質問とは、議員個人が町長などの執行部に対して執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを確認する場。3月・7月・11月に行っている。



更新目的はなんだったのかな（平成27年）

コロナ禍においてデジタル化が急加速するなか、情報システムを専門とする人材の確保が必要とされている。採用または委託で対応する。

中瀬 総務防災課長

DXには、情報システムの専門人材の確保が必要
DXには、情報システムの専門人材の確保が必要
DXには、情報システムの専門人材の確保が必要

DXには、情報システムの専門人材の確保が必要
DXには、情報システムの専門人材の確保が必要
DXには、情報システムの専門人材の確保が必要

DXには、情報システムの専門人材の確保が必要
DXには、情報システムの専門人材の確保が必要
DXには、情報システムの専門人材の確保が必要

専門家の採用または委託で急加速するデジタル化の波に対応



特定空家とは

特定空家とは
特定空家とは
特定空家とは

海川 建設課長

老朽化した空き家
老朽化した空き家
老朽化した空き家

その他の質問

- 専門学校について
- 光ケーブルの活用 高齢者への施策

防 災 まちづくり	DXには、情報システムの専門人材の確保が必要	仙 才	P.11
	老朽化した空き家 対応が必要な場合は建設課へ	仙 才	P.11
	緊急通報システムの導入 本町では難しい	瀬 戸	P.12
	まずは現在行っている道路工事事業を完了させる	花 房	P.13
	現時点では盛土規制法の適用は不明	井 出	P.14
	馬越樋門 早急にマニュアルを作り 関係者と共有を図る	麻 植	P.15
	町残土処分場の調査 候補地3ヵ所から1ヵ所を選定	麻 植	P.15
	防犯カメラ 町内公共施設に追加設置したい	松 田	P.17
	横瀬小前の宅地 来年2月頃から申込受付予定	籾	P.18
教 育・子 育 て	星谷運動公園令和5年度中に避難所表示を設置	国 清	P.19
	休業時の学習サポート 子ども達の視点に立ったマニュアル整備を考えたい	松 田	P.17
	高校生へ1人10万円支給 令和7年度が区切り	籾	P.18
農 業 振 興	基幹産業を守るために 国、県の対応策を見極め検討	国 清	P.19
	緊急時の救急車両 小松島・上勝と連携し対応	瀬 戸	P.12
医 療 福 祉	免許返納者への施策 他自治体の事例を研究したい	花 房	P.13
	特別障がい者手当制度 ホームページで周知に努める	井 出	P.14
	病院ネットワーク 1対1で事業者とつながるため 安全性、信頼性が高い	相 原	P.16
	新型コロナ 行動制限せず 一定の社会活動を継続する	相 原	P.16

過去に発行した勝浦町議会広報や一般質問の全編映像は、公式ウェブサイトから閲覧できます。そちらも合わせてご覧ください。

<http://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/>



せんざい まもる
仙才 守 議員

高齢者向けの緊急通報電話装置 月額300円で利用可能

緊急通報システムの導入
本町では難しい

——一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の見守りのためのセンサー設置に対する支援について、どのような制度があるか。

長友福祉課長

勝浦町緊急通報電話装置（ペンダント型の無線装置等）整備事業



心配な人は使うてよ（緊急通報装置略図）

として、65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、一人暮らしの重度身体障がい者が対象で、機器を設置し、救急要請等をしてもらえるように業者と契約をしている。機器類の設置費用は町の負担で、個人負担は月額300円で利用可能である。

——聴覚障がい者に対する補助事業はどのような制度があるか。

福祉課長

身体障がい者手帳をお持ちで区分が聴覚障害の方に補装具の購入を公費負担をしている。このうち自己負担が1割である。また、屋内信号装置の設置（光で知らせるインターホン）は障害等級2級以上の方が対象で町負担で設置可能。

——ネット119を導入する考えは無いのか。

中瀬総務防災課長
県内は常備消防があるところに導入されており、本町は常備消防がないので、導入は難しい。

緊急時の救急車両
小松島・上勝と連携し対応

——緊急事態での多くの患者が出た場合、近隣他市町村との連携はどうか。

ネット119
ネット119緊急通報システムは、スマートフォンや携帯電話などのインターネット回線を利用して119番通報をするシステムです。
聴覚、言語機能障がい者が円滑に消防への通報を行えるようになります。

総務防災課長

多重事故等の際は上勝、小松島市と連携できる体制となっているが、保有車両が少なく物理的・人的にも対応しきれない場合もありうる。

県道新浜勝浦線の2車線化も 順次進めていく

まずは現在行っている
道路工事業を完了させる

——今年4月、飯谷地区で火事や事故により県道16号線が規制され大渋滞となった。県道新浜勝浦線「未開通区間」の着手により、う回路の確保や平石山問題についても解決の糸口になる可能性がある。県の方針は。

春木政策監

勝浦町として6月27日に土木事業の県への要望としてこの未開通区間も要望したが、県は「まずは現在行っている工事箇所を早期完成をめざし、この工事の新規着手は難しい」との回答であった。——これからの町としての取組は。

野上町長

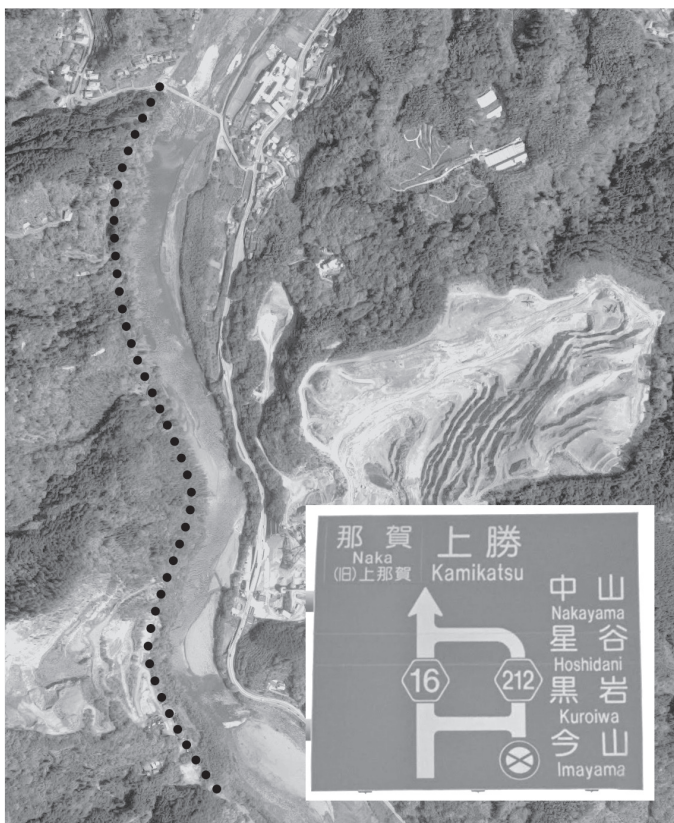
16号線の代替の道として必要性は理解しているが、まずは現在行っている事業を終わらせ、子ども達にとって危険な道を改良していくのが先である。新浜勝浦線においても2車線化を順次進めていく。

町長

として考えていきたい。

その他の質問

- 空き家の情報について
- 防災関係について



県道212号 未開通区間

免許返納者への施策
他自治体の事例を研究したい
——過去に免許返納者が可燃ゴミや粗大ゴミ出しについて相談はなかったか。
後藤住民課長
年間1、2件の相談はあった。相談に対して、まずはご家族等でお手伝いしてもらえらる方はいないのか確認し、シルバー人材センターで対応しているゴミ出しの案内もしている。今後、要望が増えれば高齢者支援策

はなふさ かついち
花房 勝一 議員

せと なおいち
瀬戸 直一 議員

その他の質問

- スクールバスについて
- ごみ収集について

平石山鉾山問題

県は目視による監視をしている

現時点では

盛土規制法の適用は不明

—— 熱海の土石流災害から1年。「平石山は大丈夫か」との住民の声がある。今年4月7日の現地視察の映像から、崩落の跡や亀裂が多数見られる。しかし、四国経産局は、住民の目撃証言等を確認することもなく「崩落は確

認できなかった」「大規模な崩落の兆候は認められない」とのことである。町は、崩落の事実を認めるのか。

海川建設課長

係争中なので、答弁は差し控える。住民からの「崩落があった」との声は国や事業者に伝えた。

—— 監視カメラの設置はできないのか。

春木政策監

国への確認はできていない。県は、目視による監視は続けている。

—— 国に盛土規制法の適用を求めるべきではないか。

野上町長

客観的、具体的な証拠が必要と認識しているが、今の時点では盛土規制法適用は不明である。

特別障害者手当制度
ホームページで周知に努める
—— 特別障害者手当は、要介護4、5でも、障害者手帳がなくとも、無年金でも申請できる。国の制度だが、適用の判断をするのは町。申請状況はどうか。

長友福祉課長

令和3年は2人。4年は1人が申請中。

—— 適用できそうな対象者は何人か。

福祉課長

19人に可能性があるが、介護認定の基準と特別障害者手当の基準が同じではないため、もう少し少なくなると思われる。

—— ホームページの表記をもっと分かりやすくして、申請しやすい制度にするべきだ。

福祉課長

ホームページの表記を見直し、

その他の質問

- 産卵前のカミキリムシの買い上げ価格の値上げを



犬がえり、猿がえり付近（川幅が狭くなる）

馬越樋門の定期点検 町は行っておらず記録もない

早急にマニュアルを作り
関係者と共有を図る

—— 県道徳島上那賀線、馬越樋門の点検作業は行っているか。

中瀬総務防災課長

町による定期的な点検については、今までの記録が確認できない。

—— 年一度は点検が必要ではないか。

いか。

野上町長

管理等については勝浦町が行うことになっている。点検作業については県と協議するが、最終的に町が実施する。

—— 担当課としてどの様に考えているか。

総務防災課長

早急にマニュアルを作成し、関係者との共有を図っていききたい。

町残土処分場の調査
候補地3カ所から1カ所
を選定

—— 町残土処分場について、3カ所調査中の事であったが、選定場所は。

海川建設課長

1カ所を選定した。今

後、町の発注工事からは大量の発生土は見込んでいない。仮置場も含め分割施工案を検討している。

—— 災害リスクを考慮した場所か。

建設課長

過去にも県営事業の発生土の処理を検討していた場所であり、人家への影響は少ないと考えている。

—— 事業化の着手は。

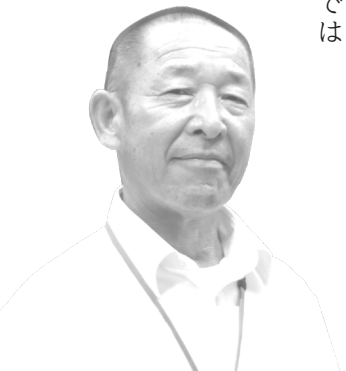
建設課長

分割施工案を精査している。事業化が見込めれば関係者に概要説明をしていききたい。

—— 関係者との同意が前提ではないのか。

野上町長

盛土規制法上、事業に関わる関係者の同意が必要だ。



おえひでき
麻植 秀樹 議員



いみちこ
井出 美智子 議員

病院の情報セキュリティは 安全性を備えた状況

1対1で事業者とつながるため
安全性、信頼性が高い

勝浦病院のセキュリティ対策について、つるぎ町立半田病院のコンピュータウイルス感染事案を受け、勝浦病院は大丈夫か。

笠木勝浦病院事務局長

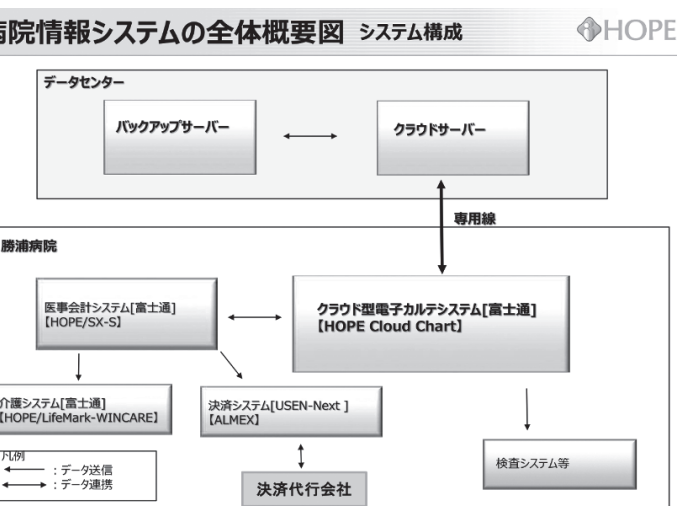
電子カルテは平成30年度から現

在のクラウド型となり、専用回線1対1で事業者とつながるとい通信方式を採用しているため、安全性、信頼性が高いと考えている。

山田副町長

「利便性」「費用」「セキュリティ」

この3者のバランスを取っていくことが非常に大事なことであり、セキュリティ対策については町としても不断の取り組みが必要だ。



安心・安全な勝浦病院電子カルテシステム

勝浦病院はクラウドサービスを取り入れ、接続はNTTの専用線サービスを利用しており、安全性は高いと認識している。データの保護等については大手企業が提供しているサービスを利用しているの信頼ができる。勝浦病院のセキュリティに

ついては、それなりの安全性を備えた状況と考えている。

新型コロナウイルス 行動制限せず
一定の社会活動を継続する

勝浦町での基本対処方針は。

野上町長

変異した感染力の強いオミクロン株B A 5が徳島県でも、勝浦町でも広がっている状況。感染症防止対策に努めながらワクチン接種を進め、緊急事態宣言等が出ない限り、行動制限せず一定の社会活動を継続する。

ホームページやSNSで 行政情報を発信している

防犯カメラ 町内公共施設に追加設置したい

町が設置している防犯カメラは。

中瀬総務防災課長

道の駅や学校、化石発掘現場等に防犯目的で設置している。

犯罪抑止等に対して、防犯カメラの設置は有効だ。運用方法



防犯カメラ (イメージ)

を含めた具体的な制度設計を考えるべきだ。

野上町長

施設の防犯が設置の目的になるが、何かあったときには活用できる。有効的に活用できるのであれば、町内公共施設をピックアップして、計画的に追加設置したい。

防災を含めた行政情報をどのような手段で発信しているか。

総務防災課長

勝浦町のホームページや公式ツイッター等で行政情報を発信している。また、災害発生時、警戒レベル3や4の場合には、災害情報共有システムの緊急速報メールで、町内の携帯電話に対して災害情報を発信している。

日中、町外にいても防災行政無線情報を町民に共有する必要がある。文字

情報として積極的に発信できないか。

町長

防災行政無線で発信している情報で生活に必要なことを、SNS等で情報提供できないか研究したい。

子ども達の視点に立った
マニュアル整備を考えたい

学校休業時の学習へのサポートが不十分と感じた。学校でBCP(事業継続計画)は策定されているのか。

市川教育長

中学校で多くの教職員が出勤できなくなり、生徒への対応が疎かになった。各学校には危機管理マニュアルがあり、コロナ対応に関しては県から『感染拡大に対応した学校運営に関する留意点』等の指示が来ていたが、目の前の対応だけに

追われていたと反省している。今後は子ども達の視点に立ったマニュアル等の整備を含め考えてきたい。

その他の質問

- 今年度の防災訓練(9月)の内容等
- 改正食品衛生法の町内への影響と町広報について

まつだ たかし
松田 貴志 議員

あいはら きくお
相原 喜久男 議員

町内に住民票がある保護者に 高校生支援10万円支給

高校生へ1人10万円支給
令和7年度が区切り

——現在は阿南方面への通学支援が実施されており、延長の要望書が出されていた。町の方針としては公平性の観点から、令和5年度から新しい制度に移行することであった。どのような内容になるのか。

石木教育委員会事務局長

現在、6月会議で議決した高校生1人当たり10万円支給の支援事業に取り組んでいるが、その中でアンケートを実施しており、その結果を参考に来年度は1人10万円の予算を組む予定である。

——対象者の範囲は。

市川教育長

基準日に、町内に住民票を有する保護者を対象とする予定で、町外で就学する高校生も含まれる。

——支援事業を実施する期限は。

山田副町長

総合戦略の期間である令和7年度を一つの区切りとする予定であるが、恒久的な制度を視野におきながら、適宜検証し進めていく。

横瀬小前の宅地

来年2月頃から申込受付予定

——土壌や水質検査、土

壌の搬出などで、予定より多くの経費と時間がかかった。あとは完成に向けて進めていく段階にある。残された工事の主なものは。

海川建設課長

上・下水道の管路工事、排水工事や区画内の町道舗装などを予定している。

——販売の単価設定とスケジュールの予定は。

建設課長

販売単価は近隣の相場



もうすぐ販売開始! 横瀬小前分譲地

や専門家の意見を参考にしながら設定する。年内に予告広告をし、2月頃から本広告を出して申し込みを受け付ける予定。

国際情勢が影響して肥料価格高騰 町としての対応は

基幹産業を守るために
国、県の対応策を見極め検討

——肥料価格の高騰が起きているが、その要因と現状認識は。

上村農業振興課長

コロナ禍による中国の輸出規制に始まり、ロシアのウクライナ

侵攻など、国際情勢の変化によるもので、肥料原料の輸入が厳しくなっている。春肥と比較して、尿素で94%高騰し、今後も続くと考えられる。

——この価格高騰に国や県は、どのような対応策を打ち出しているのか。

山田副町長

国は予備費を充当し、化学肥料を2割低減した農家に、コスト上昇分の7割を補てんする方針を示している。

春木政策監

県は「肥料価格高騰緊急対策事業」として、化学肥料を前年対比で1割以上を削減した農家に、高騰分の2分の1を補助するもので、内容については決まっていない。

——農業は町の基幹産業

したい。

市川教育長

「星谷運動公園」は、砂場・花壇のリニューアルを検討している。

その他の質問

- マイタイムライン作成
- 全町一斉防災訓練
- 道の駅周辺整備



JA 特別価格で農家へ

星谷運動公園令和5年度中に避難所表示を設置

——2年前から一般質問で何回も言ってきた、「避難所の標識板」の設置。「星谷運動公園」リニューアルなど、町長、教育長が「やります」と答弁したが、いまだに出来ない。どうなっているのか。

野上町長

「避難所の標識板」は、令和5年7月までに設置



くにきよ いちじ
国清 一治 議員



しとみ こういち
節 公一 議員

町民の声

日ごろ、みなさまからいただいている声を、議員が町民代表として執行部へ投げかけました。



ケーブルテレビ、これまで払い続けた利用料はどうなる？

この事業は、サービス全てが利用できるというので始まったが、今回、テレビしか見ない世帯対応として助成制度を設けた。

今までインターネットを利用していない世帯に対して、料金を払い続けてきたことへの「公平性」についてはどう考えているか。

公平性の観点から、助成の対象となる限りはTAは回収することとした。

5月13日時点で12件の申請がある。
回収してTAは、新規加入や故障対応に利用する。

ケーブルテレビの利用料補助金制度が4月から始まった。
3月ひな会議においてターミナルアダプタ(TA)の回収に反対した。現在の申請状況は。



新しい勝浦病院の経営は順調？

旧病院の解体は年内中に完了予定。その後、駐車場の工事を本年度中に完了し、ヘリポートや玄関前の工事を予定している。

残っている工事の状況は。

入院患者数は4月の平均29・4人、5月34・3人、6月13日現在で40人前後である。
目標は42人なのでもう少し努力が必要と考えている。外来については、新型コロナでの外来離れが続いており出口が見えていない。

新病院オープン後の経営状況は。



ぶっちゃけどうなの？議会広報

6月21日 役場3階 議場に集まっていたモニター会議を開催しました。モニター会議では、議会や議会だよりについての意見を伺いました。初めて議場に入る方が多く、いい機会になりました。



ここ数年で非常に見やすくなってきた。

かつうらガンバロウズなど、ターゲットを絞ってアクセントをつけてやったらいいのかなと思う

それまで広報見てなかったのですが、最近見まくっています。

こども議会は子どもの勉強のためにも良いと思うので開催してほしい。

子どもの表紙写真は大変良い。

広報モニター委員を公募してはどうか。

議員が頑張っているのが良く分かる。

評判のいい他町村の広報を見せていただいたら、また何かひらめくようなきっかけになると思う。

議長コラム 想生 勝浦

地方創生への議長の想い

今年は暑い！

今年は早い梅雨明けでその後の酷暑。危険な暑さが続いています。コロナ感染症対策に加え、熱中症対策で外に出る機会が少なく、運動不足やストレスなど健康への影響が危惧されています。涼しいところで意識的に体を動かして健康に過ごしてほしいと願っています。

今年も10月18日に女性議会が開催されます。女性の視点から見た、「住みやすく、暮らしやすい



美馬友子

まちづくり」をめざすことを目的としています。模擬議会ではありますが、質問内容は事前通告され、町議会の一般質問と同様の答弁態勢をとっています。女性のみならず、自ら声を発する機会を得たことは非常に意義深く、町政に関心を持ついい機会だったという意見も聞かれました。

また、7月会議で傍聴規則を改正し、誰もが傍聴しやすくなりました。ぜひ議会にお越しください。お待ちしております。

KATSUURA

地域のホシ ガンバる人

GAMB★ROUS

かつらガンバロウズ

地域でガンバる人（地域のホシ）は、活動こそ各々ですが、「地域を盛り上げる」というアツい想いは共通。そんな共通の想いを持つ人はみんな「かつらガンバロウズ」の一員です。



まつだ たかひと
松田 堯人
34歳 海陽町（旧海部町）出身
勝浦中学校軟式野球部監督



2019年に勝浦中学校に赴任、野球部の顧問となる。徳島県中学校体育連盟軟式野球専門部長、妻、子ども4人の6人家族、徳島市在住

ガンバリポイント

素直で真面目な選手が多い反面、2019年就任当初は大会で力を出し切れないチームでした。日々の生徒との対話を大切に、何度も何度もミーティングをしました。

その年の県中学新人戦で準優勝し、「春の県大会を制し四国」と思った矢先、コロナ禍により総体を含めた県大会が全て中止に。悔しい気持ちの彼らが、頑張り続けてくれたことが、その後の躍進につながりました。

これからガンバること

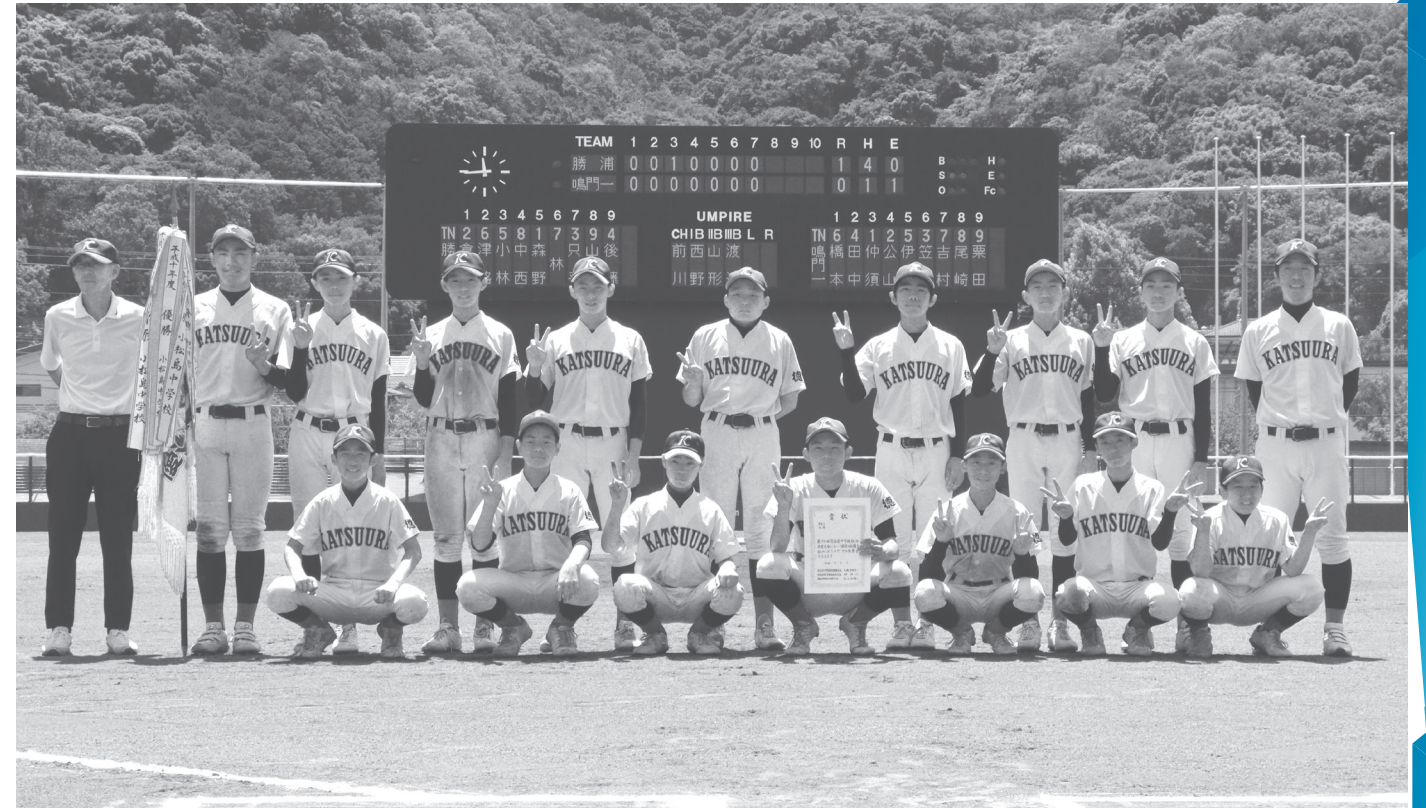
決して特別な指導をしている訳ではありませんが、振り返ると毎年結果を残してくれています。今後も大会を優勝するとかの目標よりも、チームテーマの「想いを背負い力に変える」を胸に刻み、地域の期待に応えられるチームづくりを継続していきます。

今年の春季選手権大会で準優勝をし、念願の四国大会へ出場することができました。四国3位になり「もう一度四国へ」を合言葉に猛練習をしました。そして迎えた県総体。準決勝で徳島中に勝利し、四国大会を決めました。決勝では公式戦負けなしの鳴門一中に勝利し優勝しました。

34年ぶりの優勝の勝因は、たくさんの要素がありますが、一番は自分を信じてついてきてくれた部員全員の取り組みだと思います。四国総体では初戦で惜敗しましたが、この経験は今後の勝浦中野球部の躍進につながると確信しています。

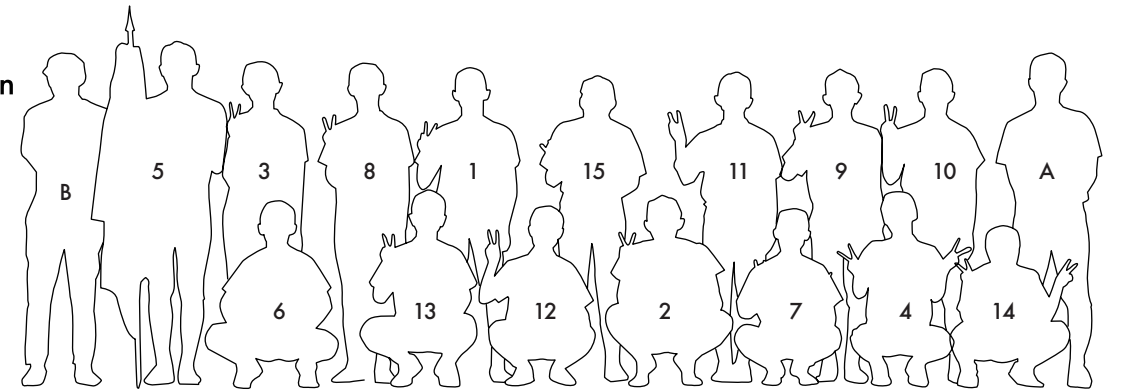
仲間のエール 応援する人の声

一人ひとりの個性を活かし、メリハリの効いたコミュニケーション（指導）で、子ども達も野球を前向きに楽しんで取り組んでいます。ありがとうございます。



選手紹介 Player Introduction

徳島県総体 決勝戦メンバー



- A. 松田 堯人 (監督)
- B. 春木 透 (部長)
- 1. 森野 快心 (2年) 投手
- 2. 倉橋 徠斗 (3年) 捕手
- 3. 只平 翔次郎 (2年) 1 塁手
- 4. 後藤 遥大 (2年) 2 塁手
- 5. 小林 慈来 (3年) 3 塁手
- 6. 津路 蓮人 (2年) 遊撃手
- 7. 林 東亜 (3年) 左翼手

- 8. 中西 優輝 (2年) 中堅手
- 9. 山本 悠喜 (2年) 右翼手
- 10. 前野 琉夏 (2年)
- 11. 宮本 龍之介 (2年)
- 12. 谷内 柊 (2年)
- 13. 大亀 晴 (2年)
- 14. 多田 柊兵 (1年)
- 15. 倉橋 季良 (1年)
- 16. 栗本 淳輝 (1年)

町民の「笑顔」募集!

議会広報委員会では、みなさまからの表紙写真を募集しております。テーマは「町民の笑顔」!

詳細は下記 URL または QR コードを チェック!



<https://formok.com/f/1chm9gnl>

仙才 守

今この日本人に国を守る覚悟はあるかと問われると、自分も含め心もとない限りである。終戦の日に。

現在世界では各地で紛争があり、「プーチンのウクライナ侵攻」では信じがたいほど悲惨な戦争になっている。それにしてもウクライナ人の国を守る覚悟には感心する。この日本人に国を守る覚悟はあるかと問われると、自分も含め心もとない限りである。終戦の日に。

編集後記





CHAMPION
 22nd July 2022
 JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL
 RUBBER-BALL BASEBALL
 CHAMPIONSHIPS

KATSUURA

JR. HIGHSCHOOL RUBBER-BALL BASEBALL CLUB TEAM